

『向島の豊かな自然と生きものたち』

第18回 ゾウムシとカメムシ

くち かたち はな に りい からだ かたち に
□の形がゾウの鼻に似ている「ゾウムシ」類と体の形がカメに似ている

「カメムシ」類は、どちらも大変多くの種類が集まるグループで、標本箱ひとつづつではとても足りない虫ですが、ちっちゃな体を持つものも多く干ヨウ干ヨウヤト>ボを採っている時に偶然採れたりする虫達です。

とてもキレイな種類も多く、木の枝をたたいたり草原をすくったり、林道を歩いているだけで見つけられるから、逃げまわる虫を追いかけまわして捕まえる「しんどい虫とり」じゃない虫でもあります。

ゾウムシ類は日本に約1,100種が知られ、ドンダリの中に産卵するものや葉っぱを上手に巻いて「オトシブミ」を作るのもこのゾウムシの仲間です。

カメムシ類は日本に約3,000種が知られ、セミやアゲハ・タガメもこの類に含まれます。野菜づくりの害虫も多いし、つかまえると臭い匂いを出すものも多く「ハコキムシ」とか「ハッピームシ」などと呼ばれ嫌われている虫だけど、この美しく多様な姿形が素晴らしいので興味は尽きません。

はな とり こんちやう うみべ あそ
花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ
つるかめクラブ